

医療・航空機分野強化

新本社工場来月稼働

設備向けとして大物治具など大型設備・機材の加工、組み立てが可能な天井高さ9.5メートルのスペースも確保する。新本社工場の稼働に合わせ、現本社工場は本社近くの第2工場を集約し、レーザー切断専用工場とする。

【静岡】岩倉溶接工業所（静岡県島

田市、岩倉正雄社長、0547・37

・4585）は、本社隣接地の新本社工場を12月に稼働する。手術器具や航空機部品の生産設備向け大型治具などの生産に対応し、将来に成長が期待できる医療、航空機分野での受注に力を入れる。投資額は2億5000万円。

成長分野で受注を取り込み、2017

年7月期に14年7月期比約2倍の売上

高5億円を目指す。

ステンレスを主体に溶

接、板金、レーザー加工

を行う同社は、食品機械

機分野で本格的に受注獲得に乗り出す。医療分野

では手術器具、診察用検査

器具の一部の部品を手

がける。売上高に占める

医療、航空機関係は数%

程度だが、近年引き合い

が増えているという。

航空機部品の生産



手術用金属器具の部品などを手がけていく

………

新本社工

場は2階建

で、延べ床

面積約11

00平方

メートル。1階の

工場作業場

に肛門鏡など手術用金属

器具の専用スペースを設

け、部品から完成品まで

を製作できる態勢を構築

する。航空機部品の生産

設備向けとして大物治具

など大型設備・機材の加

工、組み立てが可能な天

井高さ9.5メートルのスペースも

確保する。新本社工場の

稼働に合わせ、現本社工

場は本社近くの第2工場

を集約し、レーザー切断

専用工場とする。

同社は10年に、静岡県

内中小企業と航空機産業

参入を目指した共同受注

組織「SOLEA（ソラ

エ）」を設立。12年には

同じく県内中小企業4社

で医療機器製造の協同組

合「HAMING（ハミ

ング）」も設立し、ステ

ンレスやチタン製など各

種手術器具の共同受注・

生産を目指している。両

組織を軸に、独自でも営

業活動を展開し、3年後

に両分野で売上高の20%

程度を占めたい考え。